



— GI Yamanashi
ワインの試飲と商談会 —

山梨ワイナリーズフェア

2022.1.17 MON

リーガロイヤルホテル大阪 大阪市北区中之島5-3-68

2022.2.7 MON

ハイアットリージェンシー東京 新宿区西新宿2-7-2

入場無料

酒類販売業者・料飲関係者の方が対象です

<https://wine.or.jp/>

日本を代表するワイン産地山梨

日本を代表するワイン産地山梨。およそ90社ものワイナリーが軒を連ね、明治初期から県内の多くの人がぶどう栽培とワインづくりに関わってきました。2013年には、日本のワイン産地として初めて、国税庁長官から地理的表示「山梨」の産地指定を受け、フランスにおけるボルドーやシャンパーニュの様に、法的に産地呼称が保護されるブランド産地となりました。

今回産地「山梨」を感じていただこうと「山梨ワイナリーズフェア」では20社のワイナリーが参加します。地理的表示「山梨」が規定する厳しい審査基準をクリアしたワインを中心に、各ワイナリーが厳選した数十種類のワインをご自由にテイスティングしていただけます。

また、地理的表示山梨の意義、他産地への地理的表示制度の広がりなどをテーマに、それぞれの会場でセミナーを行います。

入場無料 ※未成年者はご入場いただけません
「ワクチン・検査パッケージ」の仕組みを適用いたします。

申し込み先
山梨県ワイン酒造協同組合
FAX 055-233-7394 ※申込には専用のFAX用紙をお使い下さい

【東京・大阪会場共通】

10:30 ~ 11:30 GIワインセミナー

10:00 ~ 17:00 試飲商談会

酒販店・料飲店・ソムリエ
その他酒販取扱業者

大阪：2022年1月17日（月）



リーガロイヤルホテル大阪（大阪市北区中之島5-3-68）

京阪電車中之島線 「中之島」駅 地下通路直結
JR 「大阪」駅 ホテルシャトルバスで約10分
※当日、お車でのご来場はご遠慮ください。

東京：2022年2月7日（月）



ハイアットリージェンシー東京（新宿区西新宿2-7-2）

JR・私鉄・地下鉄 「新宿駅」西口徒歩9分
地下鉄大江戸線 「都庁前駅」A7出口C4連絡通路経由で徒歩1分
※当日、お車でのご来場はご遠慮ください。

大阪会場 参加ワイナリー（17社）

勝沼醸造(株)、(株)くらむほんワイン、サッポロビール(株)、サントリーワインインターナショナル(株)、(株)シャトー勝沼、シャトー酒折ワイナリー(株)、メルシャン(株)、白百合醸造(株)、中央葡萄酒(株)、フジッコワイナリー(株)、本坊酒造(株)、まるき葡萄酒(株)、マンズワイン(株)、盛田甲州ワイナリー(株)、モンデ酒造(株)、大和葡萄酒(株)、(株)ルミエール

東京会場 参加ワイナリー（20社）

アルブスワイン(株)、岩崎醸造(株)、勝沼醸造(株)、(株)くらむほんワイン、サントリーワインインターナショナル(株)、敷島醸造(株)、(株)シャトー勝沼、シャトー酒折ワイナリー(株)、メルシャン(株)、白百合醸造(株)、蒼龍葡萄酒(株)、中央葡萄酒(株)、フジッコワイナリー(株)、本坊酒造(株)、まるき葡萄酒(株)、丸藤葡萄酒工業(株)、マンズワイン(株)、盛田甲州ワイナリー(株)、大和葡萄酒(株)、(株)ルミエール

ぶどう酒における地理的表示「山梨」の指定について

2013年7月16日、ぶどう酒（ワイン）における地理的表示「山梨」が国税庁告示により指定されました。

これは、国が山梨県ワイン酒造組合の申請に対し、山梨県産ワインの品質や評価が主に山梨県という生産地に由来することを認定し、またワイン産地たる山梨を法律で保護することを決定したもので、ぶどう酒（ワイン）としては「山梨」が初の指定となりました。

これにより、「山梨」と表示されたワインは原産地とその品質が保証され、海外においても、テーブルワインではなく「地理的表示付きワイン」として、より評価の高いワインとしての流通が可能となるなど、国内外においてワイン産地山梨のブランド力がよりいっそう増していくことが期待されています。

主催 山梨県ワイン酒造協同組合

後援 一般社団法人 日本ソムリエ協会

お問い合わせ

山梨県ワイン酒造協同組合

山梨県甲府市東光寺3-13-25 地場産業センター内

TEL. 055-233-7306 / FAX. 055-233-7394

◎<https://wine.or.jp/> でもご案内しています。

